

【詳細】コンセプト:”四季の彩に親しむ樹木”

春にはヤマザクラ、秋にはイロハモミジなど、季節により異なる花が咲き、いつでも来たくなる樹木を植える案です。

植樹エリア	20年後CG画像	使用樹種 ※括弧内は、花や紅葉の色	樹種選定理由	植樹本数
A; 擁壁前		<p>【落】 ヤマザクラ (ピンク)、イロハモミジ (赤)、ヤブツバキ (赤)</p> <p>【低】 ユキヤナギ (白)、ヤマブキ (黄)</p> <p>【つる】 ナツツタ (赤)</p>	<p><花を楽しめ、季節を感じられる樹種> ユキヤナギ (3~4月)、ヤマザクラ (4月)、ヤマブキ (4~5月)、イロハモミジ (秋)、ナツツタ (秋)、ヤブツバキ (冬)</p> <p><地域に自生する樹種、関わりの深い樹種> 生田小の校章 (サクラ)</p>	<p>高木; 7本 低木 (ユキヤナギ); 120株 (ヤマブキ); 60株 蔓物; 33鉢</p>
B; 石碑奥		<p>【低】 ハクチョウゲ (白)</p>	<p>石碑周りに賑わいを持たせるため、壁側に沿って植栽するが、石碑の周囲を通行できるように空間を確保する。</p>	<p>低木; 100株</p>
C; ベンチ間 三角地		<p>【落】 ヤマザクラ (ピンク)</p> <p>【低】 クチナシ (白)</p>	<p><ベンチ間> 木陰を創出する (ヤマザクラ)</p> <p><三角地> 賑わいを持たせる (クチナシ)</p> <p>クチナシ: 6~7月開花、10~12月に橙黄色の実</p>	<p>高木: 3本 低木: 3株</p>

※植樹する本数等は、状況に応じて若干変更になる場合があります。

平面图



...植樹想定エリア

